

取扱説明書

地上波デジタル液晶テレビ

22V型
32V型

- ・この度は、お買上げ頂き、まことにありがとうございます。
- ・ご使用前に「安全上のご注意」(3~4ページ)を必ずお読みください。
- ・この取扱説明書は、いつでも見ることができるところに保管してください。
- ・保証書は「お買上げ日・販売店」等の記入を確かめ、大切に保管してください。
- ・この取扱説明書は、(22V型)と(32V型)共用です。
- ・この取扱説明書に載っている画面の表示は実際のものとは多少異なる場合があります。

保証書別添付

- 安全上のご注意
- 付属品
- スタンドの組み立て方
- 各部の説明
- リモコンの説明
- テレビを見るための準備
 - ・mini B-CASカードを挿入する
 - ・アンテナの接続
 - ・かんたん設定
- テレビを見る
 - ・基本操作
 - ・応用操作
- 番組表を使う
 - ・番組表を見る
- インターネットを利用する
 - ・インターネットを利用するための接続をする
 - ・ネットワークを設定する
- データ放送を楽しむ
 - ・dデータを使う
- 録画・予約/再生
 - ・注意事項
 - ・USBハードディスクについて
 - ・直接録画と予約録画
 - ・録画の再生
- 各種設定
 - ・個人情報
 - ・機器設定
 - ・mini B-CASカード情報/工場出荷時リセット
 - ・設定ボタンでできること
- 外部機器と接続する
 - ・接続のしかた
- その他
 - ・その他の情報
- 故障かも・・・と思ったら
- アフターサービスとお問い合わせ
- 製品仕様
- メモ

もくじ

安全上のご注意	P3・4
付属品	P5
スタンドの組み立て方	P6
各部の説明	P7・8
リモコンの説明	P9・10
テレビを見るための準備	・miniB-CASカードを挿入する…………… P11 ・アンテナの接続…………… P12 ・かんたん設定…………… P13・14
テレビを見る	・基本操作…………… P15 ・応用操作…………… P16・17
番組表を使う	・番組表を見る…………… P18・19
インターネットを利用する	・インターネットを利用するための接続をする…………… P20 ・ネットワークを設定する…………… P21~23
データ放送を楽しむ	・dデータを使う…………… P24・25
録画・予約/再生	・注意事項…………… P26 ・USBハードディスクについて…………… P27~29 ・直接録画と予約録画…………… P30~32 ・録画の再生…………… P33・34
各種設定	・個人情報…………… P35・36 ・機器設定…………… P37~39 ・mini B-CASカード情報/工場出荷時リセット…………… P40 ・設定ボタンでできること…………… P41
外部機器と接続する	・接続のしかた…………… P42
その他	・その他の情報…………… P43
故障かも…と思ったら	P44・45
アフターサービスとお問い合わせ	P46
製品仕様	P47
メモ	P48

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」、「注意」の2つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。



例)「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていたきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。



例)「電源プラグを抜く」を表す絵表示

異常・故障時について



警告

異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

- ・内部に水・金属類・燃えやすいものが入った場合
- ・煙や焦げる臭い、異常音などの異常が発生した場合
- ・落したり、キャビネットを破損した場合
- ・電源プラグ、ACアダプター、コードに損傷や異常な熱を持つ場合
- ・電源が入ったり切れたりする場合

本機の取り扱いについて



警告

- 液晶ディスプレイは精密機器ですので、強い力や荷重、衝撃を加えないでください。液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因になります。
- 不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。
- 本機の上に液体の入った容器などを置かないでください。液体がこぼれて内部に入ると火災・感電の原因になります。
- 異常に温度が高くなるところや、直射日光が当たる場所には置かないでください。火災の原因や、外装ケース・内部部品が劣化する原因になります。
- 湿気やほこりの多い所、油煙や、湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かないでください。火災・感電の原因になります。
- 本機使用中は、風通しの悪い狭い所で使用したり、布・布団・保温材などで覆ったり包んだりしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になります。

分解・改造について



警告

- 本体、ACアダプターを含め、お客様自身による分解・改造・修理はしないでください。内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因になります。内部の点検、修理は販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

雷について



警告

- 雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れないでください。感電の原因になります。

安全のため必ずお守りください

安全上のご注意

本機の取り扱いについて



注意

- 付属のスタンドを使用し、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかり止めてください。倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- アンテナ工事が必要な際は、販売店または専門業者にご相談ください。アンテナが倒れた場合、感電の原因になることがあります。
- 壁掛け設置工事は、販売店または専門業者にご相談ください。落下してけがの原因になることがあります。
- あお向けや、横倒し、さかさまにして使用しないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 本機の上面、左右、後面は10cm以上の間隔を設けて備え付けてください。また、通気孔をふさがしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

お手入れについて



注意

- お手入れの際は安全のためにACアダプターをコンセントから抜いてから行ってください。感電の原因になることがあります。
- 定期的にACアダプター、電源プラグのほこり掃除を行ってください。火災・故障の原因になることがあります。
- 定期的に通気孔等に付着したほこりやごみを取り除いてください。長期間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災・故障の原因になることがあります。内部の掃除が必要な場合は販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。
- 長期間使用しないときはコンセントから抜いてください。電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。

守っていただきたいこと

ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎないように注意して下さい。

ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因になることがあります。

乳幼児やペットがいるお客様は、転倒・感電・火傷・誤飲などに十分ご注意ください。

搬送について・・・
本機は立てた状態で運搬してください。横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、輝点や黒点が増加することがあります。

電池について



注意

- 電池のアルカリ液がもれたときは素手で触らないでください。電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療をうけてください。皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。
- 電池は火や直射日光などの過激な熱にさらしたり、分解・改造・ショートしないでください。電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲汚損の原因になることがあります。
- 電池はプラスとマイナスの向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲汚損の原因になることがあります。
- 長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出してください。電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲汚損の原因になることがあります。

移動について



注意

- 移動させるときは、接続されている線などをすべて外してください。電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

電波妨害について・・・
本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。このときは、機器に影響のないところまで本機から離してください。

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください・・・
急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は表示品位が低下する場合がありますのでご注意ください。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合・・・
ご使用になる部屋（場所）の温度が低温の場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

付属品

本製品をお使いになる前に、付属品を確認してください。

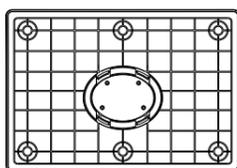
- 本製品をお取り扱いになる前に、以下のものが全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損しているものがある場合はお買上げ店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

- 取扱説明書(本書)
- かんたん設定ガイド
- 保証書
- リモコン

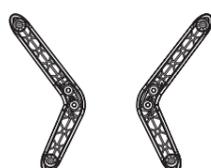


- スタンド

22V型



32V型



- リモコン用乾電池2本(単4形・動作確認用)



- スタンド取付用ネジ

22V型

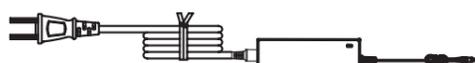


32V型



- ACアダプター

22V型



※32V型は電源内蔵のためACアダプターは付属しておりません。

- mini B-CASカード



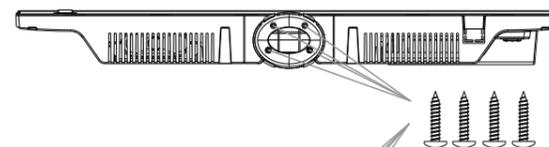
※イヤホン・ヘッドホン・DVDプレイヤー等の接続コード類、アンテナ接続用の同軸ケーブル等は別途必要です。
 ※乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。
 ※付属品を紛失された場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

スタンドの組み立て方

22V型

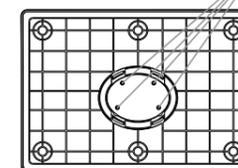
プラスドライバー(市販品)をご用意ください。

- 1.本体にスタンドを取り付けます。【本体底面】



- 2.スタンド裏側から4箇所をネジでとめます。

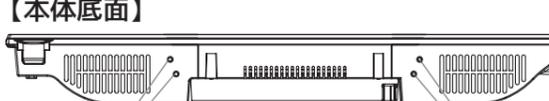
※スタンドを組み立てる際は、毛布など厚手の柔らかい布を敷いた上で行ってください。
 ※ネジは付属品です。
 ※ゆるみのないようにしっかりと取り付けてください。



32V型

プラスドライバー(市販品)をご用意ください。

- 1.本体にスタンドを取り付けます。【本体底面】



- 2.スタンド裏側から4箇所をネジでとめます。

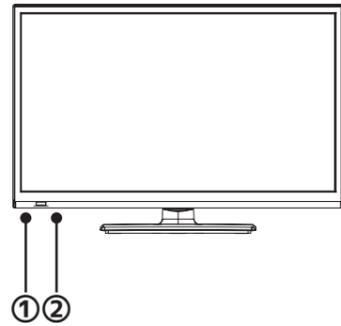
※スタンドを組み立てる際は、毛布など厚手の柔らかい布を敷いた上で行ってください。
 ※ネジは付属品です。
 ※ゆるみのないようにしっかりと取り付けてください。



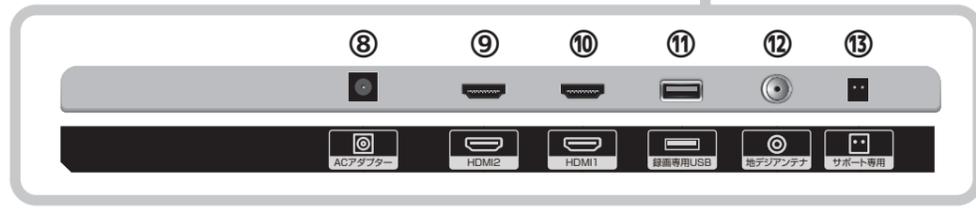
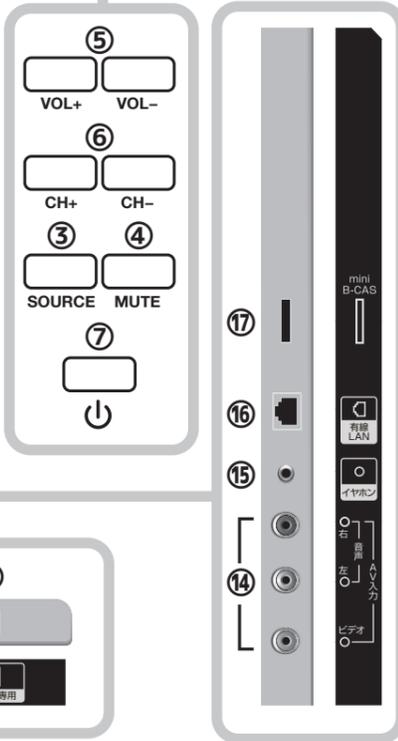
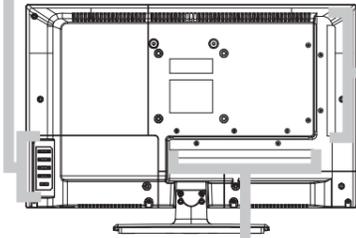
各部の説明

22V型

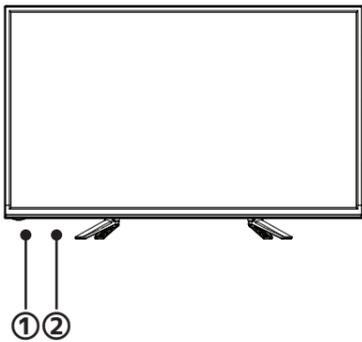
【本体前面】



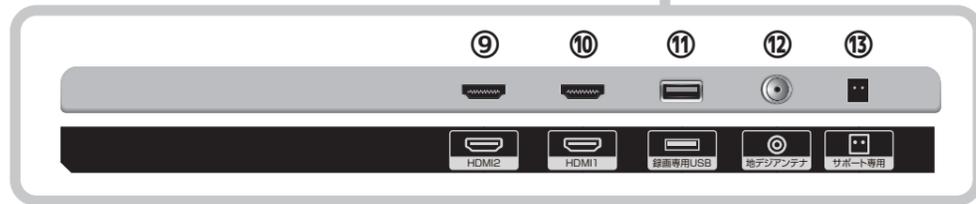
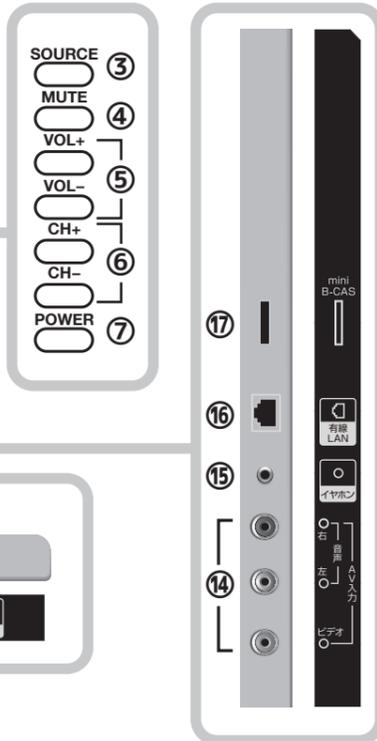
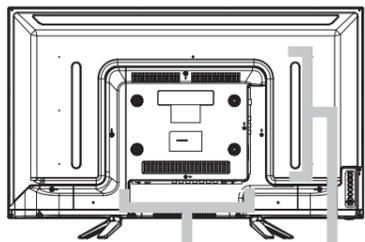
【本体背面】



【本体前面】



【本体背面】



各部の説明

①リモコン受信部

リモコンの信号を受信する部分です。
リモコンはこの部分へ向けて操作してください。
また、受信部近くに遮へい物を置かないようにしてください。

②電源表示ランプ

緑色点灯:電源がオンのとき
赤色点灯:リモコンで電源をオフにしたとき(スタンバイ状態)
橙色点灯:録画中のとき

③SOURCE (入力切換ボタン)

ボタンを押すごとに地デジ・ビデオ・HDMI1・HDMI2の順で
入力切換をおこないます。

④MUTE

消音にしたい時に使用します。

⑤VOL+(音量+)/VOL-(音量-)

音量の調整に使用します。

⑥CH+(チャンネル+)/CH-(チャンネル-)

チャンネルの選択に使用します。

⑦ 電源ボタン

電源のオン/オフに使用します。

⑧ACアダプター入力端子

ACアダプター(付属品)を接続します。(22V型)

⑨HDMI2入力端子

HDMIケーブル(市販品)を接続します。

⑩HDMI1入力端子

HDMIケーブル(市販品)を接続します。

⑪録画専用USB入力端子

USBハードディスク(市販品)を接続します。

⑫地デジアンテナ入力端子

アンテナ線(市販品)で壁などのアンテナ端子と接続します。

⑬サポート専用入力端子

サポートセンターでの修理専用端子です。

⑭AV入力端子

AVケーブル(市販品)を接続します。

⑮イヤホン出力端子

イヤホン/ヘッドホン(市販品)を接続します。

⑯有線LAN入力端子

有線LANケーブル(市販品)を接続します。

⑰mini B-CASカード挿入口

mini B-CASカードを挿入します。(☞11ページ)
カードの向きにご注意ください。

リモコンの説明

※リモコンは本体受信部から5メートル以内左右30度以内、上下15度以内でご使用ください。

- 電源** 電源をオン/オフにします。
- 消音** 一時的に音を消します。もう一度ボタンを押すと解除されます。
- 1 ~ 12** チャンネルを直接選ぶことができます。
- 録画** 録画を開始するときに押します。
- 録画停止** 録画を中止するときに押します。
- dデータ** データ放送の画面に切り換えます。
- 字幕** 受信している放送が字幕放送の場合、字幕を表示します。
- オフタイマー** ボタンを押すごとに、自動的にテレビをスタンバイ状態にする時間を選択できます。選択した時間が過ぎると、自動的にスタンバイ状態になります。
- 音声切換** ※放送によっては音声言語が切り換えられない場合があります。地上デジタル放送の2カ国語放送や、音声多重放送受信時に音声言語を切り換えます。
- 再生/一時停止** 録画データの再生/一時停止をします。
- 停止** 再生中の録画データの停止をします。
- 早戻し** 再生中の録画データの早戻しをします。
- 早送り** 再生中の録画データの早送りをします。
- 録画リスト** 録画リストの画面に切り換えます。
- 予約リスト** 予約リストの画面に切り換えます。
- 前へ** 前の録画データを再生します。
- 次へ** 次の録画データを再生します。



リモコンの説明

- 3桁入力** チャンネル固有の番号を入力して、チャンネルを選択することができます。
- 地デジ** 地上デジタル放送以外の映像入力の時に押すと、地デジモードになります。
- 省電力** 画面の明るさを抑え、テレビの消費電力を通常より減らすことができます。
- 入力切換** ボタンを押すごとに、地デジ・ビデオ・HDMI1・HDMI2の順で入力切り換えを行います。
- 設定** 設定メニュー画面を表示します。
- 画面サイズ** 画面サイズが切り換ります。 ※放送によってはサイズ切り換えができない場合があります。
- 戻る** 表示されているメニュー画面などを1つ前の画面に戻すことができます。
- 番組表** 現在放送している番組から、それ以降に放送予定の番組一覧表が表示されます。
- 番組情報** 番組視聴中にボタンを押すと、画面に番組内容が表示されます。
- 画面表示** 現在の受信チャンネル情報を表示します。
- 音量** 音量の調整に使用します。
- チャンネル** チャンネルの切り換えに使用します。
- 青・赤・緑・黄** 設定メニュー画面、電子番組表等で、割り当てられている操作を実行します。

電池の入れ方

※リモコンには単4電池2本が必要です。

- 1.リモコン背面の電池カバーを取り外してください。
- 2.電池の向きに注意して電池を入れ、カバーを元に戻します。



リモコンの説明

リモコンの説明

テレビを見るための準備

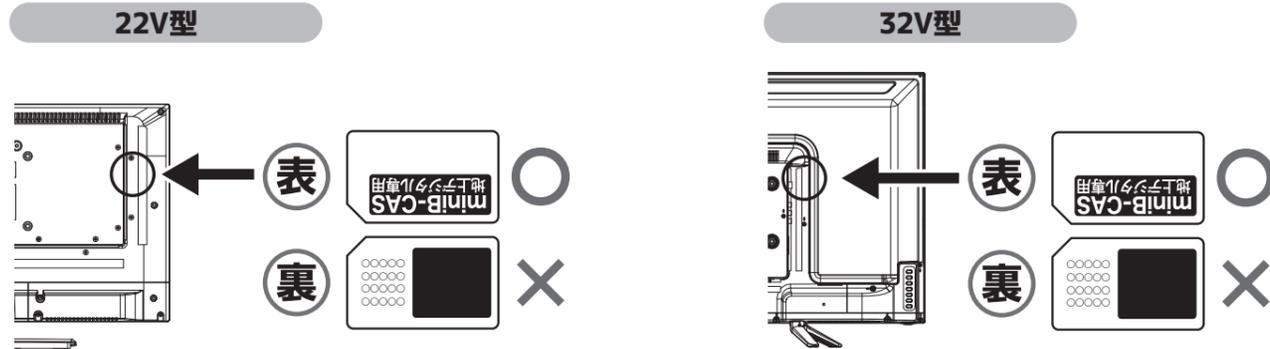
miniB-CASカードを挿入する

1. mini B-CASカード台紙に記載の文面をよくお読みください。

※パッケージを開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。
開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

2. 内容に同意の上でmini B-CASカードを台紙からはずします。

3. テレビ本体の電源がオフになっていることを確認し、mini B-CASカードを正しい向きで挿入口にしっかり奥まで差し込んでください。



※mini B-CASカードを挿入しないとデジタル放送が映りません。
※mini B-CASカードは折り曲げないように挿入してください。
※mini B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
※ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

miniB-CASカードを抜くとき

テレビ本体の電源をオフにして、mini B-CASカードを一度押してから、ゆっくりと抜いてください。

mini B-CASカードの取り扱いについて

- ・mini B-CASカードの取り扱いについて詳しくは、カードに貼ってある台紙の説明をご覧ください。
- ・mini B-CASカードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- ・裏の端子面には触れないでください。
- ・分解・加工はしないでください。
- ・破損などによりmini B-CASカードの再発行を依頼する場合は費用が必要です。詳しくは、mini B-CASカスタマーセンターにご連絡ください。

mini B-CASカードについてのお問い合わせ先

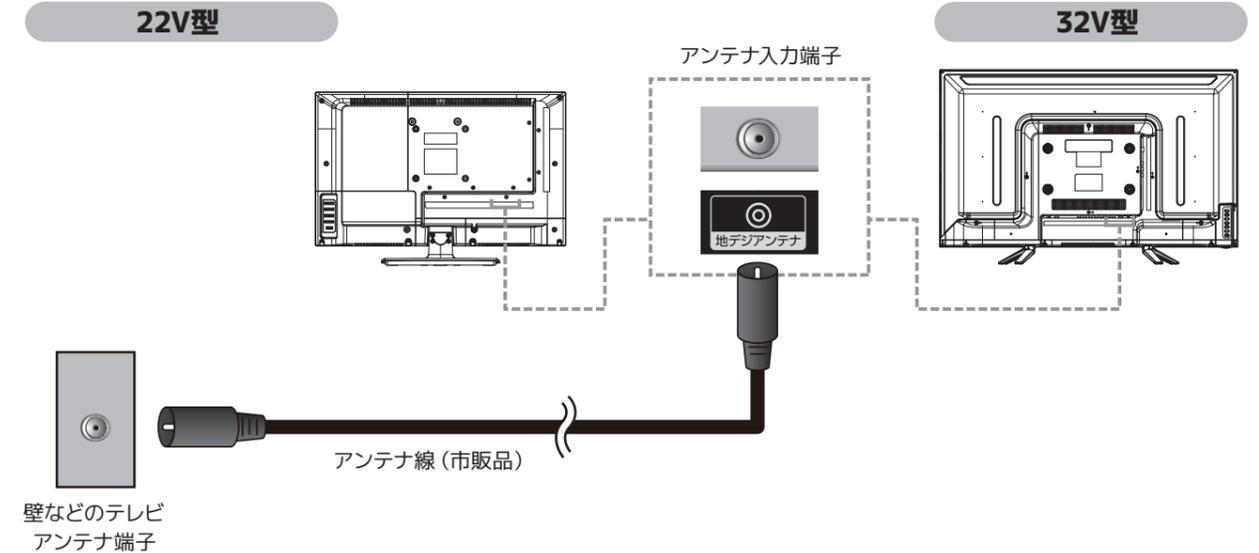
(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター TEL:0570-000-250 (2016年1月現在)

テレビを見るための準備

アンテナの接続

1. アンテナと本機をつなぎます。

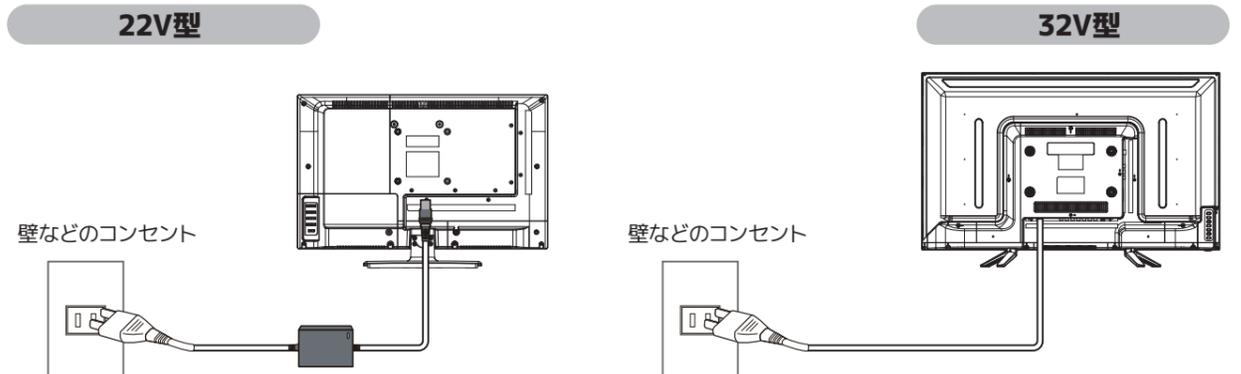
アンテナ線で、壁などのアンテナ端子と本製品のアンテナ入力端子を接続します。



2. 電源コードをコンセントに接続します。

※22V型は付属のACアダプターをACアダプター入力端子に接続し、コンセントに差し込みます。

3. 本体裏面電源ボタン、もしくはリモコンの電源ボタンを使って電源をオンにします。



※アンテナ線は、工具などを使って締め付け過ぎないようにしてください。故障の原因となることがあります。
※本製品にアンテナ線は付属していません。
※図は接続の略図です。実際の接続部とは多少、異なることがあります。
※地上デジタル放送をご覧になるときは、地上デジタル放送の信号が受信されていることをご確認ください。
※リモコンを使用する際は、リモコンの電池がきちんと入っていることを確認してください。
※電源を入れてから画面が映るまでに数十秒かかります。画面が表示されるまで少しお待ちください。

テレビを見るための準備

かんたん設定

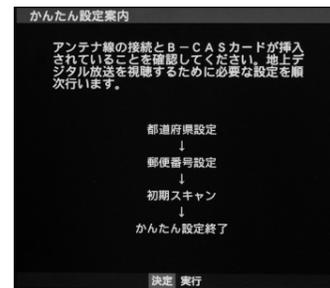
開封後、はじめて電源を入れた時、自動的にかんたん設定画面が表示されます。

1.電源をつける

コンセントを差し込み、本体またはリモコンの電源ボタンを使って電源をオンにします。オンの状態になると、本体左下の電源ランプが緑色に点灯します。

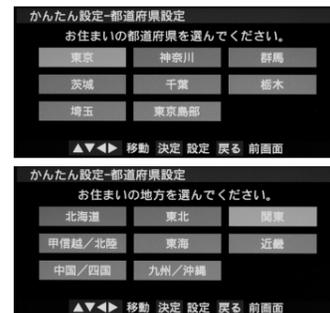
2.かんたん設定案内

かんたん設定案内の表示画面で「決定」ボタンを押すと、初期設定がはじまります。



3.かんたん設定 都道府県設定

お住まいの地方を方向ボタンで選び、「決定」ボタンを押します。次に、お住まいの都道府県を方向ボタンで選び、「決定」ボタンを押します。



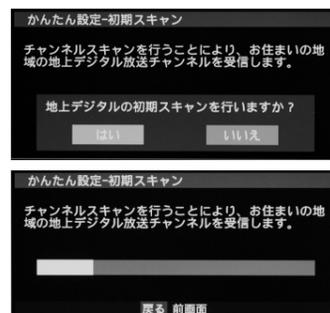
4.郵便番号設定

数字ボタンでお住まいの郵便番号をリモコンの数字ボタンで入力し、「決定」ボタンを押します。



5.かんたん設定 初期スキャン

地上デジタルのチャンネルスキャンを行います。方向ボタンで「はい」を選び、「決定」ボタンを押すとスキャンが始まります。（スキャン完了まで数分かかります。）スキャン完了後、画面に受信チャンネルリストが表示されます。スキャン結果を確認し、「決定」ボタンを押します。

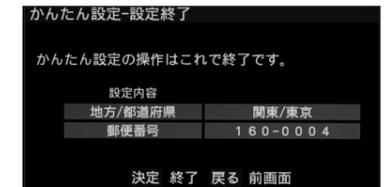


テレビを見るための準備

かんたん設定

6.かんたん設定 設定終了

「決定」ボタンを押し、かんたん設定を終了します。



再度かんたん設定を行う場合

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「各種設定」を選び、「決定」ボタンを押します。
2. 「各種設定」画面の「かんたん設定」を上下ボタンで選び、「決定」ボタンを押して再設定をしてください。

地上デジタル放送の受信方法

- 屋外アンテナの場合
アンテナが地上デジタル対応のUHFアンテナもしくはVHF/UHFの混同アンテナになっているかを確認してください。詳しくは電気店またはアンテナ設置業者にご相談ください。
- ケーブルテレビの場合
ご契約されているケーブルテレビの伝送方式がパススルー方式であるかを確認してください。伝送方式が不明な場合は、ご契約されているケーブルテレビ会社にお問合せください。

地上デジタル放送の受信強度の確認（受信強度の確認方法は38ページ）

- 50%未満の場合
電波が弱いもしくは電波障害の可能性があります。詳しくはお買上げ店またはお近くの電気店にご相談ください。
- 50%以上でも映らない場合
アンテナ線などケーブル類の接続に間違いがないか再度確認し、チャンネルの再設定をしてください。

テレビを見る

基本操作

電源をつける

コンセントを差し込み、本体またはリモコンの電源ボタンを使って電源をオンにします。オンの状態になると、本体左下の電源ランプが緑色に点灯します。

※電源ボタンを押してから画面が映るまでに十数秒かかります。画面が表示されるまでお待ちください。

消す

もう一度電源ボタンを押すと画面が消え、スタンバイ状態になります。

チャンネルを変える

①数字ボタンで、見たいチャンネルを直接選択することができます。

※チャンネル表示は約10秒で消えます。

②本体のチャンネル+/-ボタンもしくはリモコンのチャンネル+/-ボタンを押すと、チャンネルの番号順にチャンネルを選択することができます。

③「3桁入力」ボタンを押し、数字ボタンでチャンネルを選び、「決定」を押すと直接チャンネルを選局できます。例) チャンネルの「023」を選局するときは、数字ボタン「10/0」⇒「2」⇒「3」を順に押します。

※ボタンは3秒以内に次のボタンを押してください。

※デジタル放送では3桁のチャンネル番号と枝番がある番組があります。必要に応じて枝番に(0~9)を入力してください。

音量を調整する

本体またはリモコンの音量+/-ボタンを押すと、音量を調整することができます。

消音する

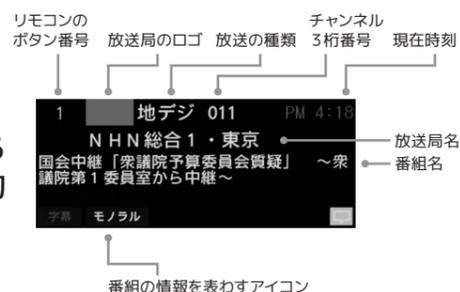
消音ボタンを押すと一時的に音が消えます。もう一度ボタンを押すと元の音量に戻ります。

チャンネル情報を表示する

画面表示ボタンを押すと、現在見ているチャンネルの情報を表示することができます。画面表示を押す度に「表示なし」と「表示あり」が切り換ります。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



テレビを見る

応用操作

入力切替

リモコンの「入力切替」ボタンを押すたびに「地デジ」⇒「ビデオ」⇒「HDMI1」⇒「HDMI2」⇒…の順で切り換ります。切り換えたい入力を選択後に「決定」ボタンを押します。

入力切替

地デジ011

ビデオ

HDMI 1

HDMI 2

地デジ

リモコンの「地デジ」ボタンを押すと、地デジの放送を視聴することができます。

画面サイズ

リモコンの「画面サイズ」ボタンを押すたびに「ワイド」⇒「ノーマル」⇒「HDスーパーライブ」…の順で切り換ります。または、設定メニューからも設定を切り換えることができます。

画面サイズ切替

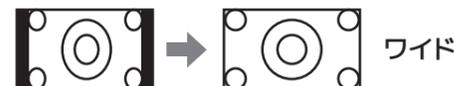
ワイド

ノーマル

HDスーパーライブ

※放送や映像によって画面サイズは自動的に調整されることがあります。

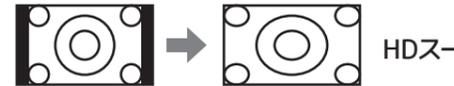
※放送や映像によっては画面比の切り換えができないことがあります。



ワイド



ノーマル



HDスーパーライブ

音声切替

リモコンの「音声切替」ボタンを押すたびに放送されている音声を切り換えます。

※受信している放送によって音声表示が異なることがあります。

※音声多重放送を行っている時に切り換えることができます。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



テレビを見る

応用操作

字幕

リモコンの「字幕」ボタンを押すたびに「字幕オフ」⇒「第一言語」⇒「第二言語」・・・の順で切り換ります。

(例)

字幕オフ

※字幕放送に対応している地上デジタル放送の番組でのみ利用することができます。
※映像自体に字幕が表示されている場合は「字幕オフ」に設定しても字幕が表示されます。
※字幕は放送信号や処理の速度によって多少画面との時間のずれが生じることがありますが、故障ではありません。
※受信している放送によって表示が異なる場合があります。

オフタイマーを使う

リモコンの「オフタイマー」ボタンを押すたびに「切」⇒「30分」⇒「1時間」⇒「1時間30分」⇒「2時間」・・・の順で切り換ります。

(例)

オフタイマー: 切

省エネ

リモコンの「省エネ」ボタンを押すたびに「省エネ0」⇒「省エネ1」⇒「省エネ2」・・・の順で切り換ります。

または、設定メニューからも設定を切り換えることができます。

消費電力

省エネ0

省エネ1

省エネ2

- ・省エネ0: オフ
- ・省エネ1: 約5%
- ・省エネ2: 約10%

※省エネ設定は高くするほど画面が暗くなります。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



番組表を使う

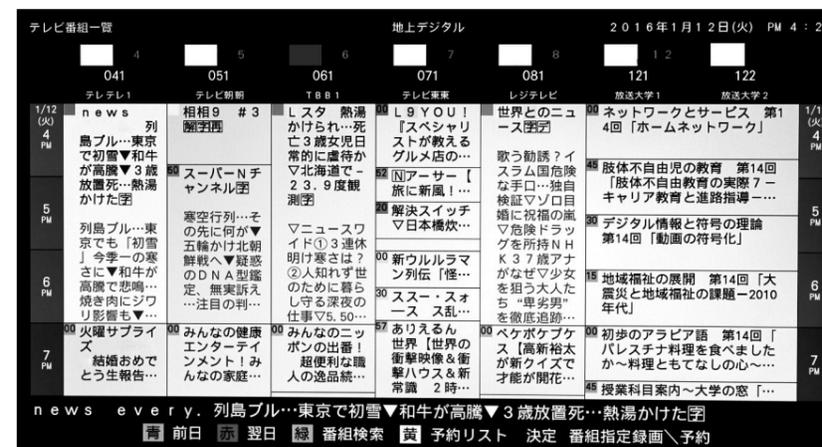
番組表を見る

地上デジタル放送では当日から7日先までの番組表 (EPG) を画面で確認することができます。

<注意>画面の表示は実際のものと多少異なる場合があります。お買上げ後 はじめて使用するときや、長期間電源ケーブルを抜いていたときなどは、すぐに番組表が表示されない場合があります。番組表の情報をダウンロードするには多少時間がかかることがありますのでご注意ください。

番組表の表示

「番組表ボタン」を押すと番組表の画面をみることができます。もう一度番組表ボタンをおすか、戻るボタンを押すと元の画面に戻ります。



※はじめて番組表を使うときは「番組情報がありません」と表示されることがあります。その場合は、各局を一度視聴することで、情報を取得することができます。
※番組表ボタンを押すと、その直前まで視聴していた番組が選択された番組表が表示されます。
※番組表は矢印ボタンを押すことによって見えていない部分も見ることができます。

リモコンのカラーボタンでできること



- 青: 前日の番組表を表示します。
- 赤: 翌日の番組表を表示します。
- 緑: 番組検索ができます。
- 黄: 録画・視聴予約リストを表示します。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



番組表を使う

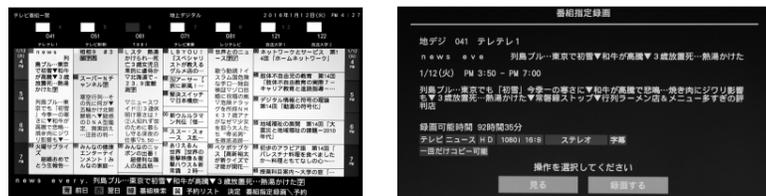
番組表を使う

番組表を見る

現在放送中の番組を見る

現在放送中の番組を見ることができます。

- ①「番組表」ボタンを押して番組表を表示します。方向ボタンで放送中の番組を選び、「決定」ボタンを押します。
- ②方向ボタンで「見る」を選び、「決定」ボタンを押します。

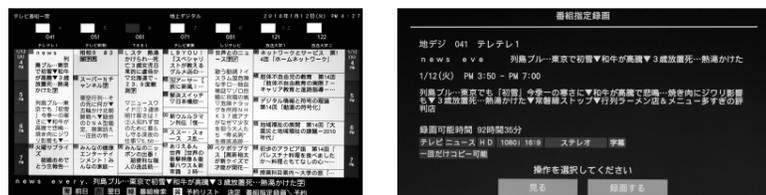


※「番組情報がありません」と表示されているときは、選ぶことができません。

視聴予約

番組表で視聴予約に設定した番組に自動で切り換えます。

- ①「番組表」ボタンを押して番組表を表示します。方向ボタンで予約したい番組を選び、「決定」ボタンを押します。
- ②「視聴予約」を選び、「決定」ボタンを押します。これで予約の完了です。



番組検索

番組表で視聴予約に設定した番組に自動で切り換えます。

- ①リモコンの「番組表」ボタンを押し、リモコンの「緑」ボタンを押すと番組検索が表示されます。
- ②項目を選び、「決定」ボタンを押すと検索結果リストが表示されます。
- ③検索結果リストで番組を見るを選択して「決定」ボタンを押すと番組指定予約画面が表示されます。



使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



インターネットを利用する

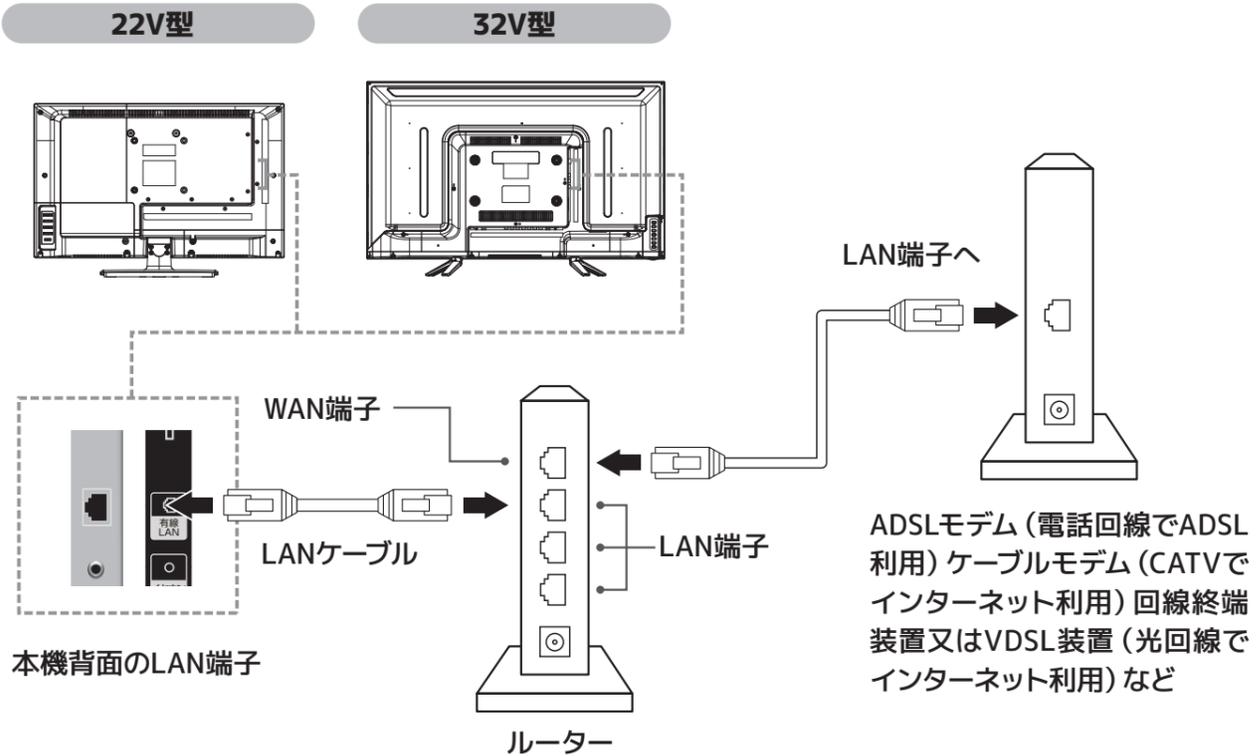
インターネットを利用するための接続をする

データ放送の双方向サービスを利用すると、ショッピングやクイズ番組への参加が楽しめます。 ※本機は電話回線を利用した双方向サービスは対応していません。

<接続する前に>

本機に接続する機器の取り扱い説明書も併せてよくお読みください。ケーブルを接続するときは安全の為、本機、外部機器の電源コードを抜いて作業してください。接続するプラグは各機器にしっかりと差し込んでください。

- はじめてインターネットを利用する場合、プロバイダー（ネット接続業者）か通信業者と契約する必要があります。詳しくは通信事業者もしくは家電量販店などにご相談ください。
- 接続完了後、必要に応じて「ネットワーク設定」を行ってください。（P.21・22ページ）
- すでにインターネットをご利用の場合ルーターLAN端子と本機背面のLAN端子をLANケーブルで接続してください。「ネットワーク設定」は必要ありません。



※本機でルーターやルーター内蔵モデムを設定することはできません。機器によってはパソコンなどで設定する必要があります。
 ※本機はISDN回線などでのインターネット及びダイヤルアップ通信を利用することはできません。
 ※取扱説明書に図示されていない機器を接続した場合、正常に通信できないことがあります。
 ※ルーターなどが正しく設定されていない回線に本機のLAN端子を接続すると、正常に作動しないことがあります。

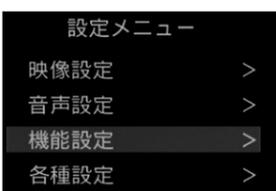
インターネットを利用する

ネットワークを設定する

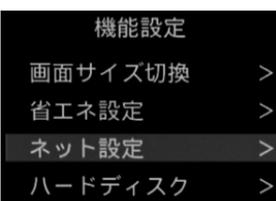
有線LANの設定

本機は、データ放送に対応しております。有線LAN端子が搭載されていますので、双方向番組サービス、連動データ放送がご利用できます。

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「機能設定」を選び、「決定」ボタンを押します。



2. 上下ボタンで「ネット設定」を選び、「決定」ボタンを押します。



3. 「有線LAN」を選び、「決定」ボタンを押します。



4. 左右ボタンで「IPアドレス自動取得」の「自動取得」を選びます。「接続」を選び、「決定」ボタンを押します。



5. しばらくすると接続成功が表示されます。「決定」ボタンを押して設定終了です。



※設定に失敗した場合は、ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。(P.20ページ)

インターネットを利用する

ネットワークを設定する

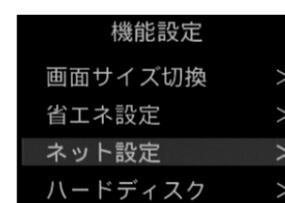
IPアドレスが自動取得できない場合

IPアドレスの自動取得ができない場合、手動入力で設定します。

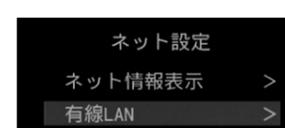
1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「機能設定」を選び、「決定」ボタンを押します。



2. 上下ボタンで「ネット設定」を選び、「決定」ボタンを押します。



3. 「有線LAN」を選び、「決定」ボタンを押します。



4. 左右ボタンで「IPアドレス自動取得」の「手動入力」を選びます。



5. 「IPアドレス」を選び、数字ボタンで番号を入力します。そのほかの項目も同じように数字ボタンで番号を入力します。「接続」を選び、「決定」ボタンを押します。

※設定に失敗した場合は、ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。(P.20ページ)



IPアドレス設定：インターネットに接続するため、本機に割り当て番号を設定します。

※「IPアドレス自動取得」で「手動入力」を設定した場合、「DNSアドレス自動取得」も自動的に「手動設定」になります。その場合、DNSアドレスを手動で設定してください。

DNS設定：ドメイン名を自動的にIPアドレスに置き換え、IPアドレスで特定されているDNSサーバーを設定します。

※「IPアドレス自動取得」で「手動入力」を設定した場合、「DNSアドレス自動取得」も自動的に「手動設定」になります。その場合、DNSアドレスを手動で設定してください。

インターネットを利用する

ネットワークを設定する

ネット情報表示

現在使用のネット情報を表示します。

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「機能設定」を選び、「決定」ボタンを押しします。
2. 上下ボタンで「ネット設定」を選び、「決定」ボタンを押しします。
3. 「ネット情報表示」を選び、「決定」ボタンを押しします。



ネット情報表示	
有線LAN	
接続の状態	無接続
IPアドレス	192.168.100.158
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.100.1
DNS (プライマリ)	192.168.100.1
DNS (セカンダリ)	0.0.0.0
MACアドレス	00:1E:97:60:13:DD

決定/戻る 前画面

MACアドレス: ネットワークに接続されている機器を識別するための番号です。MACアドレスの確認が終わったら、終了ボタンを押してメニュー画面を終了してください。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



データ放送を楽しむ

dデータを使う

デジタル放送の番組視聴中に「dデータ」ボタンを押すと、番組連動データ放送画面が表示されます。

リモコンの方向ボタンと「決定」ボタンで操作することができます。また、リモコンのカラーボタン「青・赤・緑・黄」で、データ放送画面内の色々な情報を選んで閲覧することができます。

(画面に表示された色と同じリモコンのカラーボタンで選択します。)



※各放送局からのデータ放送画面内容はそれぞれ異なりますので、画面に表示されている操作方法を読んでから操作してください。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



データ放送を楽しむ

dデータを使う

<データ放送とは>

- デジタル放送ではテレビ放送以外にデータ放送の機能があります。
- データ放送には、テレビ放送チャンネルで提供されている番組関連のデータや、番組案内、天気予報、ニュースなどの放送があります。

<連動データ放送を楽しむ>

- 一部の番組には番組連動データ放送があり、双方向サービスが行われている番組連動データ放送では、番組に参加することができます。
- テレビ放送チャンネルで番組案内や天気予報、ニュース等のデータ放送を提供している場合があります。

<デジタル放送の双方向サービスとは>

- インターネットや電話回線を利用して放送局との間で双方向に通信できるサービスです。ショッピング番組で買い物したり、クイズ番組でクイズに参加して回答したりできます。(本機では電話回線を利用した双方向サービスは対応しておりません。)
- 地上デジタル放送の双方向サービスには番組に連動した通信サービスと番組とは関係のない通信サービスがあります。

<双方向サービスについてのお知らせ>

- 双方向サービスをご利用される場合、あらかじめインターネットの接続と設定を行ってください。
- 双方向サービスのご利用には登録の申し込みが必要な場合があります。
- 双方向サービスでは、ご利用者の個人情報を入力を要求する場合がありますが、接続のサイトによってはSSLなどのセキュリティ対策がない場合がありますので、ご注意ください。
- 双方向サービスをご利用時、通信がすぐにできず、次の操作まで時間がかかることがあります。
- テレビ作動中は電源プラグを抜かないでください。本機が記憶している双方向サービスで、お客様のポイント等の情報が更新できないことがあります。

録画・予約/再生

注意事項

- ・本機は「シングルチューナー」です。現在視聴している番組とは違う番組を録画することはできません。
- ・最大16番組の録画予約が可能です。
- ・1つのハードディスク(HDD)には約500件の録画が可能です。
- ・録画時間の目安は、500GBのHDDで地デジ約53時間です。(番組のデータ量によって録画可能時間は変わります。)
- ・本製品で使用できるHDDの容量は2TBまでです。データ転送方式がUSB2.0以上のものをご使用ください。(USB3.0以上の規格の場合、使用できないことがあります。)
- ・何らかの理由(主電源が切れた、電波が途切れた等)で録画が中断した場合には、データが破損してしまい、再生できない場合があります。「メール表示」へ録画関連のエラーの詳細(最大14件まで保存)も届きますのでご確認ください。
- ・ビデオやHDMIなど外部入力の映像などを記録することはできません。テレビ放送のみ録画可能です。
- ・本製品で録画したデータは、パソコンなどでの使用や視聴はできません。
- ・録画中は、すでに録画した番組を再生することはできません。
- ・番組表は約7日後まで取得できます。それ以上先の録画予約はできません。
- ・同じ時間帯には1番組しか録画できません。
- ・本機ではじめて録画する場合、試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。
- ・著作権保護のため本機で録画した番組は移動(ムーブ)や複製(コピー)をすることはできません。
- ・本機で録画した番組は、本機でのみ視聴する事が出来ます。同機種であっても視聴できません。
- ・本機の故障などの理由により修理や交換をした場合には、すでに録画していた番組が視聴できなくなります。あらかじめご了承ください。
- ・本機を購入されたお客様が録画した番組については、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。録画したものを個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲で楽しむ以外に権利者の許諾なく複製や改変をしたり、インターネットなどで送信や掲示したりすることは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利を侵害することになりますのでご注意ください。
 - 録画した番組を自分のホームページに載せる。
 - 録画した番組をメールなどで他人へ送る。
 - 録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸す。
- ・著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合もありますので自己責任のもとでご利用ください。なお著作権法違反によって生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。

録画・予約/再生

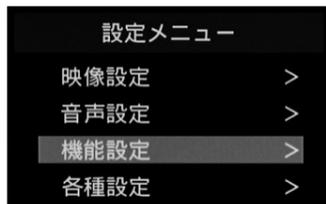
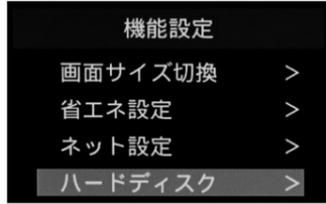
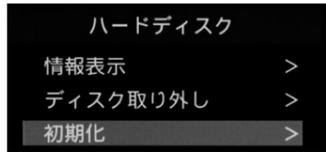
USBハードディスクについて

- ・USBにて接続するハードディスクを本製品ではじめてご使用になる場合は、本機へ接続して初期化をおこなってから使用してください。※パソコンなどのデータがある場合は消去されてしまいますのでご注意ください。
- ・はじめて使用するハードディスクの場合、正しく初期化が行われな場合があります。その際は、もう一度初期化を行ってください。
- ・ハードディスクに録画する際は、事前に試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。
- ・本機へ接続してからハードディスクを認識するまで最大1分ほど時間が掛かる場合があります。
- ・本機で使用したハードディスクは、本機でのみ再生・録画ができます。
- ・本機で使用したハードディスクを本機以外と接続しても、録画した番組を視聴できません。また、同製品へ録画済みハードディスクを接続しても再生はできません。本機以外へハードディスクを接続すると初期化されて、保存したデータが消去されるおそれがあります。
- ・本機以外で使用していたハードディスクを本機で使用する場合は、ハードディスクの初期化を行ってください。
- ・AC電源タイプのハードディスク(標準規格USB2.0)を使用してください。
- ・バスパワータイプのポータブルハードディスク(USB端子だけ付いているもの)は使用できません。
- ・USBフラッシュメモリやカードリーダーを使用したメモリーカードなどは使用できません。
- ・Flash-SSD(ソリッドステートドライブ)は使用できません。
- ・ハードディスクを使用中(アクセス中)に本製品から取り外すと、ハードディスクが破損したり、以降の録画や再生が正常におこなえなくなる事がありますのでご注意ください。
- ・ハードディスクを取り外す場合には設定から「取り外し」を選択してから接続USB端子を抜いてください。
- ・USBハブなどを使用しないでください。複数台のハードディスクを接続しての使用はできません。
- ・録画した番組を再生すると、映像と音声が多量ズレる場合がありますのでご了承ください。
- ・USBケーブルやハードディスクは信頼のおける高品質なものをお使いください。
- ・録画した記録メディアが物理的に破損したり、内部のデータが損傷することで録画した番組が再生できなくなる可能性があります。
- ・物理的な衝撃(落下、重量物を本製品にぶつけるなど)を与えないでください。
- ・テレビや棚の上、揺れる場所など不安定な場所で使用しないでください。
- ・分解や変形させないでください。磁気を近づけないでください。
- ・電磁波が出ていると思われる場所の付近で使用しないでください。
- ・高温になる場所(自動車内、直射日光の当たる窓際など)で使用や放置をしないでください。高温になる場所で使用すると故障の原因となりますので、風通しの良い場所に設置してお使いください。
- ・本機やハードディスクの電源を正しく切らなかつた場合、ハードディスクに録画されているすべての番組が視聴できなくなる場合があります。
- ・録画した番組に対する保証は致しかねますので、予めご了承ください。

録画・予約/再生

USBハードディスクについて

ハードディスクの初期化

1. ハードディスクのUSBケーブルを本製品の背面端子部分にあるUSB端子へ接続します。接続後にハードディスクの電源が入っていることを確認してください。
2. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「機能設定」を選び、「決定」ボタンを押します。
3. 方向ボタンで「ハードディスク」を選び、「決定」ボタンを押します。
4. 方向ボタンで「初期化」を選び、「決定」ボタンを押します。「はい」を選び、「決定」を押します。
※「ハードディスク初期化中」の表示の点滅は初期化中ですので電源を切らないでください。初期化に失敗する恐れがあります。
5. 初期化に成功すると「初期化成功」と表示されますので、「決定」を押して終了してください。

録画・予約/再生

USBハードディスクについて

ハードディスクの取り外し

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「機能設定」を選び、「決定」ボタンを押します。
2. 方向ボタンで「ハードディスク」を選び、「決定」ボタンを押します。
3. 方向ボタンで「ディスク取り外し」を選び、「決定」ボタンを押します。
4. 「確認」が表示されたら「決定」ボタンを押します。
※ディスクを取り外す際には、保存されているデータが消えないようにメッセージをよく確認してからUSB端子から取り外してください。



ハードディスク情報表示

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「機能設定」を選び、「決定」ボタンを押します。
2. 方向ボタンで「ハードディスク」を選び、「決定」ボタンを押します。
3. 方向ボタンで「情報表示」を選び、「決定」ボタンを押すとハードディスクの情報を表示します。

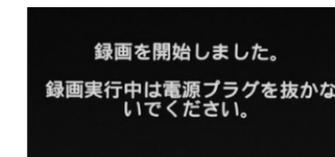


録画・予約/再生

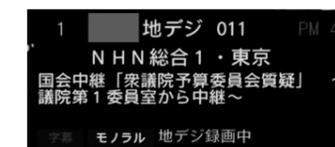
直接録画と予約録画

視聴中の番組を録画する

地上デジタル放送の中から録画したい番組を選局してリモコンの「録画」ボタンを押します。



下記番組情報の画面メッセージが表示されます。

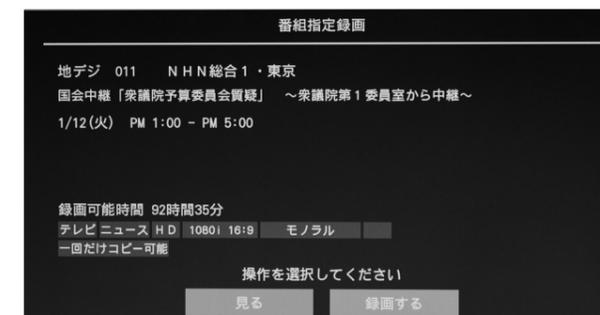


※「画面表示」ボタンを押すと表示が消えます。
※電源ランプが橙点灯している時は、録画中です。

※録画中は数字ボタン、3桁の数字入力及び上下ボタンでのチャンネルの切り換えなど、他のチャンネルの番組が視聴できません。

番組表から番組を選択して録画する

1. リモコンの「番組表」ボタンを押し、番組表を表示させます。
※カーソルのある番組(選択中の番組)は「黄色」で表示されます。
2. リモコンの「決定」ボタンを押すと番組指定録画の画面が表示されます。「録画する」を選び、「決定」ボタンを押すと、現時刻から録画を開始します。



※録画中は数字ボタン、3桁の数字入力及び上下ボタンでのチャンネルの切り換えなど、他のチャンネルの番組が視聴できません。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



録画・予約/再生

直接録画と予約録画

録画停止

録画中にリモコンの「録画停止」ボタンを押すと録画停止メッセージが表示されます。「はい」を選び、「決定」ボタンを押すと、その時点までの録画がハードディスクに保存されます。



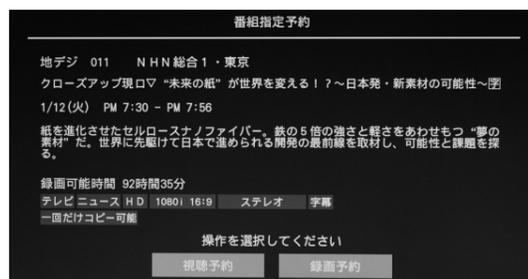
※録画中はコンセントを抜かないでください。録画に失敗し、録画したい番組の録画が消えてしまいます。また、すでに録画した部分の視聴も出来なくなります。
※録画中はHDDの接続ケーブルを抜かないでください。録画に失敗し、録画したい番組の録画が消えてしまいます。また、すでに録画した部分の視聴も出来なくなります。

録画予約

1. リモコンの「番組表」ボタンを押して、録画したい番組を番組表から選びます。「決定」ボタンを押すと「番組指定予約」の画面が表示されます。

※カーソルのある番組（選択中の番組）は「黄色」で表示されます。

2. 「録画予約」を選び「決定」ボタンを押して設定します。



※視聴予約された番組は、番組枠内に赤の◎を表示します。
※録画予約された番組は、番組枠内に赤の●を表示します。
※無操作時には約5分間でテレビ視聴画面に戻ります。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン

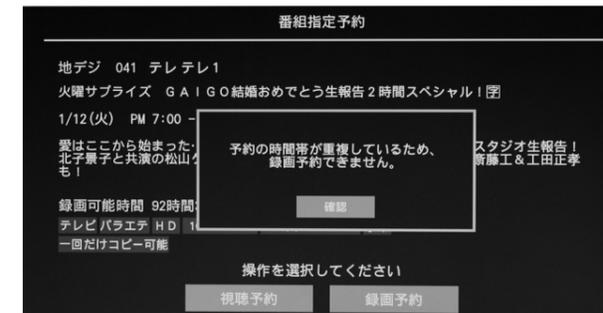


録画・予約/再生

直接録画と予約録画

録画予約できない場合

下記の場合には予約録画ができません。



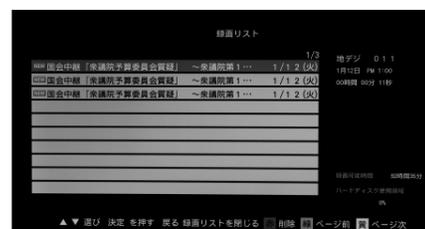
- 予約時間が重複している場合。
- 録画時間がハードディスクの容量を超える場合。
- 短い番組（約1～3分以下の番組）。
- 受信レベルが低下している場合。
- 番組が延長した場合。
- 予約開始時に録画設定した記録ハードディスクが接続されていない場合。

録画・予約/再生

録画の再生

録画した番組を見る

リモコンの「録画リスト」ボタンを押します。録画リストで見たい番組を選び、「再生」または「決定」ボタンを押すと再生が始まります。



- 未再生の番組はNEWで表示されます。
- 再生が始まったとき、右下に▶が表示されます。

※録画番組の再生は初めからのみになります。
 ※録画中は録画してある番組を再生することはできません。
 ※再生中は「各種設定」メニューの操作はできません。
 ※再生中は番組表など一部の操作をすることができません。
 ※録画中は録画リストを表示することができません。また、HDDに録画された番組を視聴することはできません。

再生時のリモコン操作

下記の操作ができます。

	再生/一時停止: 再生中に一時停止と再生を切り換えます。早戻し/早送り状態から通常再生に戻ります。
	停止: 再生を停止します。録画リストに戻ります。
	早戻し: 押すたびに「x2」⇒「x4」⇒「x8」⇒「x16」倍速で早戻し再生ができます。
	早送り: 押すたびに「x2」⇒「x4」⇒「x8」⇒「x16」倍速で早送り再生ができます。
	前へ: 前の録画データを再生します。
	次へ: 次の録画データを再生します。

※早戻し早送り中に音声は再生されません。
 ※再生中に番組先頭まで巻き戻すと再生が再開されます。
 ※再生中に番組を最後まで早送りすると「録画リスト」の画面に戻ります。
 ※再生中に停止ボタンまたは番組を最後まで再生すると「録画リスト」の画面に戻ります。
 ※「録画リスト」画面から通常のテレビ視聴画面に戻る場合には「戻る」ボタンを押して下さい。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン

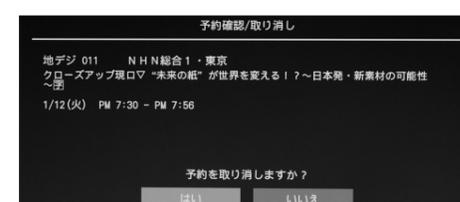


録画・予約/再生

録画の再生

録画リストの確認と削除

リモコンの「録画リスト」ボタンを押して、録画リストで削除したい番組を選び、リモコンの「赤」ボタンを押します。「はい」を選び、「決定」ボタンを押します。



予約リストの確認と削除

リモコンの「予約リスト」ボタンを押します。予約リストで取り消したい番組を選び、「決定」ボタンを押します。



「はい」を選び、「決定」ボタンを押します。



※番組表からでも削除することができます。

使用するボタン

白い箇所が使用するボタン



各種設定

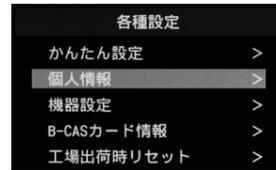
個人情報

かんたん設定

かんたん設定に関しましては P.13・14 ページをご確認ください。

個人情報

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「各種設定」を選び、「決定」ボタンを押します。
2. 上下ボタンで「個人情報」を選び、「決定」ボタンを押します。
3. 「個人情報」のメニュー表示で、設定したい項目を選び、決定ボタンを押します。



都道府県設定

1. お住まいの地方を方向ボタンで選び、「決定」ボタンを押します。
2. お住まいの都道府県を方向ボタンで選び、「決定」ボタンを押します。

※地上デジタル放送チャンネルを受信するため、地域設定をお住まいの地域に設定します。チャンネル設定の前に、必ず地域設定を行ってください。



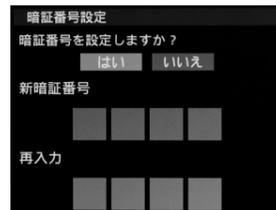
郵便番号設定

郵便番号を設定すると、設定された地域のデータ放送情報をご覧になれます。数字ボタンでお住まいの郵便番号をリモコンの数字ボタンで入力し、「決定」ボタンを押します。



暗証番号設定

1. 暗証番号の設定画面で、左右ボタンで「はい」を選び、「決定」ボタンを押します。
2. 数字ボタンで暗証番号を入力し、もう一度再入力の枠に同じ番号を入力します。
3. 「決定」ボタンを押して設定を完了します。



※ご購入時は暗証番号が設定されていないので、初めて設定する場合には直接暗証番号を入力して設定してください。

※設定した暗証番号を忘れないようにメモに取って保存してください。

※設定した暗証番号を変更したい場合、既存の暗証番号を入力して再度設定しなおしてください。

※暗証番号を忘れた場合、本体を初期化してから再度暗証番号を設定してください。

各種設定

個人情報

視聴制限設定

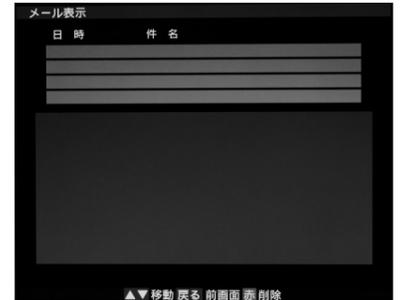
1. 数字ボタンで4桁の暗証番号を入力します。
2. 視聴年齢制限の表示画面で「有効」または「無効」を左右ボタンで選び、「決定」ボタンを押します。
3. 左右ボタンで制限視聴年齢を設定します。「4～19才」まで設定できます。「決定」ボタンを押して設定を完了します。

※設定しない場合は、視聴年齢制限を無効に設定します。



メール表示

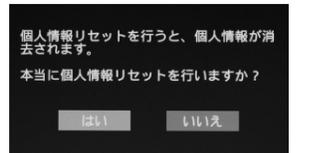
メールには、放送局からのお知らせや、製品動作エラーの情報、本機の機能向上などがあります。



設定リセット

すでに設定されている都道府県、郵便番号等の個人情報の設定をリセットします。

1. 数字ボタンで暗証番号を入力します。
2. 左右ボタンで「はい」を選び、「決定」ボタンを押します。

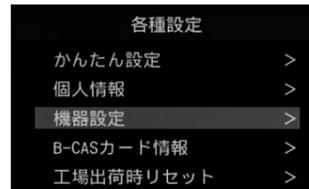


各種設定

機器設定

機器設定

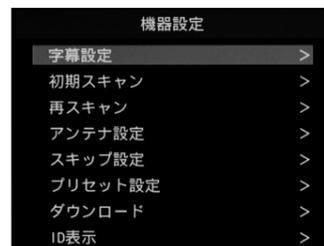
1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「各種設定」を選び、「決定」ボタンを押します。
2. 上下ボタンで「機器設定」を選び、「決定」ボタンを押します。
3. 「機器設定」のメニュー表示で、設定したい項目を選び、決定ボタンを押します。



字幕設定

地上デジタル放送に付加して送られてくる字幕・文字スーパーの表示方法を設定します。

1. 左右ボタンで字幕表示の「する」または「しない」を選び、「決定」ボタンを押します。
2. 左右ボタンで字幕言語の「第一言語」または「第二言語」を選び、「決定」ボタンを押します。
3. 左右ボタンで文字スーパー表示の「する」または「しない」を選び、「決定」ボタンを押します。
4. 方向ボタンで文字スーパー言語の「第一言語」あるいは「第二言語」を選び、「決定」ボタンを押します。



字幕：放送されている映像・音声と同期した字幕サービス(訳字字幕など)
 文字スーパー：放送されている映像・音声と同期していない字幕サービス
 (ニュース速報、編成ことわり、時報など)

※字幕表示と第二言語がある番組のみ設定できます。
 ※デジタル放送には文字スーパー表示機能があり、災害発生時、緊急文字情報が得られます。
 ※複数の言語の文字スーパーに対応した番組では表示する言語を選択することができます。

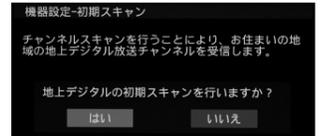
各種設定

機器設定

初期スキャン

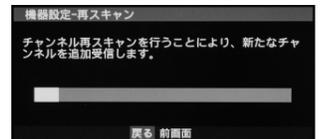
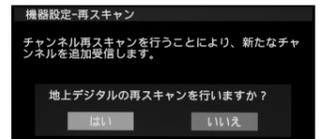
チャンネルスキャンを行うことにより、お住まいの地域の地上デジタルの放送チャンネルを受信します。左右ボタンで「はい」を選び、「決定」ボタンを押すとスキャンが始まります。

※現在受信可能なチャンネルを自動で検索します。
 ※検索後には、リモコンの数字ボタンへ自動でチャンネル(放送波)を割りつけます。
 ※地域設定と違う地域のチャンネルを検索して発見しても、リモコンにチャンネルを割りつけられません。
 ※リモコンボタンの割りつけは、地域設定にて設定した地域内の放送が優先して割りつけられます。地域外の放送を受信する場合には、チャンネル +/- もしくは、EPG(番組表)から選局が可能です。



再スキャン

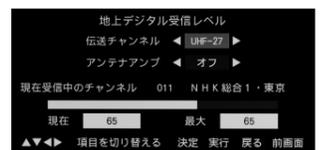
すでに登録しているチャンネル以外に、新たにチャンネルを追加する場合に使用します。左右ボタンで「はい」を選び、「決定」ボタンを押すとスキャンが始まります。



アンテナ設定

左右ボタンでアンテナアンプの「オン」を選び、「決定」ボタンを押します。設定後「戻る」ボタンを押して終了します。

※受信レベルは信号品質を表します。高画質番組を楽しむためには、十分な受信レベル(目安 60%)を確保する必要があります。
 ※チャンネルの受信レベルが低い場合は、アンテナアンプ電源をオンに設定してください。
 ※アンテナアンプ電源は、工場出荷時の設定はオフです。
 ※受信環境によっては、受信レベルが下がることがあります。



スキップ設定

現在放送されていない、または見たくないチャンネルに対してスキップが設定できます。上下ボタンで番組を選び、「決定」ボタンを押すとSマークが表示されます。もう一度「決定」ボタンを押すと解除します。設定後「戻る」ボタンを押して終了します。

※チャンネル(+/-)ボタンで順次選局しても、ここで選択した放送局は表示されずにスキップして次の放送局が選局されます。



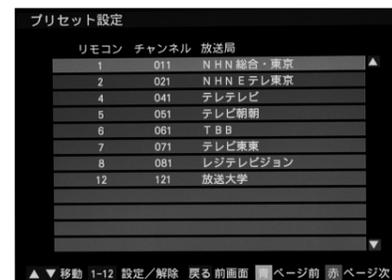
各種設定

機器設定

プリセット設定

自動設定されたチャンネルを手動で1～12の数字ボタンにお好みの放送局(チャンネル)を割り当て設定することができます。

上下ボタンでチャンネルを選び、1～12の数字ボタンを押します。再び同じ数字を入力すると、設定が解除されます。設定後、「戻る」ボタンを押して終了します。



ダウンロード

自動ダウンロードの設定をします。方向ボタンで「する」または「しない」を選び、「決定」ボタンを押して設定します。



※本機は、ソフトウェアのアップデートや機能改善などを行うために、地上デジタル放送電波からソフトウェアをダウンロードし、書き換えることができます。

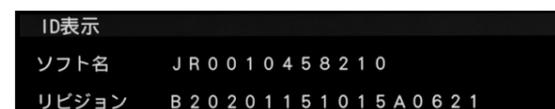
※ダウンロードするための受信レベルの目安は60%以上必要です。(P38ページ)

※ダウンロードは本機の電源オフ(待機)状態のみで実行されます。

※ダウンロードが実施される前にメッセージが表示されます。

ID表示

本体のIDを表示します。また、現在の本機ソフトウェア情報を確認することができます。通常使用しているときは確認をする必要はありません。



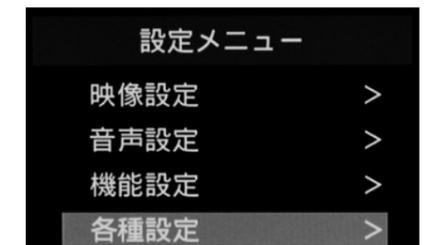
各種設定

mini B-CASカード情報/工場出荷時リセット

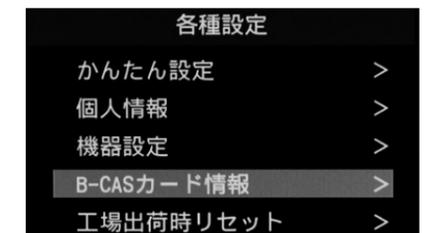
mini B-CASカード情報

本機からminiB-CASカードを取り外さなくても、miniB-CASカードの情報が確認できます。

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「各種設定」を選び、「決定」ボタンを押します。



2. 上下ボタンで「B-CASカード情報」を選び、「決定」ボタンを押します。



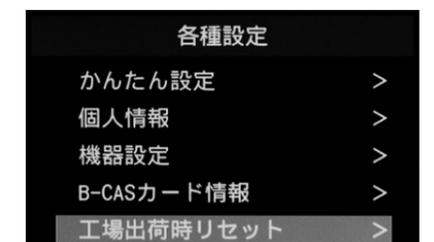
3. mini B-CASカード情報が表示されます。



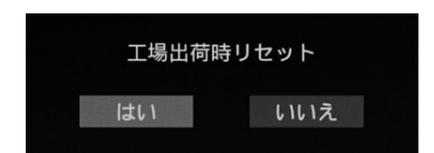
工場出荷時リセット

デジタル設定にて設定した項目や各値(チャンネル設定など)をお買上げ時の設定(工場出荷状態)に戻すことができます。

1. リモコンの「設定」ボタンを押し、設定メニューを表示します。方向ボタンで「各種設定」を選び、「決定」ボタンを押します。



2. 上下ボタンで「工場出荷時リセット」を選び、「決定」ボタンを押します。



3. 「はい」を選び、「決定」ボタンを押します。

各種設定

設定ボタンでできること

「設定」ボタンで出来ること：「設定」ボタンを押すとメインメニューが表示されます。ここから各種設定を変更することができます。

メインメニュー	設定項目	設定詳細	説明
映像設定 ※映像設定については、各入力切替ごとの設定になります	映像モード	設定項目：標準、映画、画像、ゲーム、スポーツ、ユーザー	映像モードを切り換えます。
	コントラスト	設定範囲：0～100	コントラストを0（暗い）～100（明るい）の範囲で調節します。
	明るさ	設定範囲：0～100	明るさを0（暗い）～100（明るい）の範囲で調節します。
	色の濃さ	設定範囲：0～100	色の濃さを0（淡）～100（濃）の範囲で調節します。
	色あい	設定範囲：0～100	色合いを0（緑）～100（紫）の範囲で調節します。
	シャープネス	設定範囲：0～100	シャープネスを0（ソフト）～100（シャープ）の範囲で調節します。
音声設定 ※音声設定は入力を切り換えても共通設定になります	初期設定に戻す	映像調節内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。	
	バランス	設定範囲：左-25～右+25	左右スピーカーから出力される音声の割合を左-25～右+25の範囲で調節できます。
	高音	設定範囲：-6～+6	高音を-6（弱）～+6（強）の範囲で調整します。
	低音	設定範囲：-6～+6	低音を-6（弱）～+6（強）の範囲で調整します。
機能設定	初期設定に戻す	音声設定内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。	
	画面サイズ切替	設定項目：ワイド、ノーマル、HDスーパーライブ	P.16をご参照ください。
	省エネ設定	設定項目：消費電力、オンエアー無信号オフ、外部入力無信号オフ	消費電力：バックライトを省エネ0（明）～省エネ2（暗）に設定することで省電力を約5～10%低減することができます。 オンエアー無信号オフ：5分・10分・15分・30分・動作しない 外部入力無信号オフ：5分・10分・15分・30分・動作しない
	ネット設定	設定項目：ネット情報表示、優先LAN	P.21～23ページをご参照ください。
各種設定	ハードディスク	設定項目：情報表示、ディスク取り出し、初期化	P.28・29ページをご参照ください。
	設定項目：かんたん設定、個人情報、機器設定、B-CASカード情報、工場出荷時リセット	P.35～40ページをご参照ください。	

録画予約エラーメッセージについて

エラー	メッセージ
録画予約中止	システムエラーにより、録画予約の登録に失敗しました。
	システムエラーにより、予約番組の視聴が開始できませんでした。
	録画予約チャンネルの選局に失敗しました。
	予約したチャンネルの受信状態が悪い可能性があります。
	受信状態を確認してください。
録画予約解除（番組情報取得不可）	システムエラーにより、電源が入りませんでした。
	予約番組情報（番組開始時間、番組放送時間）が取得できないため、録画予約を解除しました。
録画予約解除（選局拒否）	録画開始時に「選局しない」を選択したため、録画予約を解除しました。
録画予約解除（選局）	予約番組視聴中にチャンネル操作を行ったため、録画予約を解除しました。
録画予約解除（開始時刻変更失敗）	番組開始時刻が変更されましたが、追従できませんでした。変更された時刻に別の録画予約が設定されている可能性があります。
録画予約解除（予約番組終了）	主電源が切れている間に録画予約番組の放送が終了したため、録画予約を解除しました。
録画予約中止	録画予約チャンネルの選局を拒否しました。
	録画予約開始時に機器設定（スキャン、アンテナ設定）を行っていた可能性があります。
録画予約中止（ハードディスク異常）	録画指定のハードディスク登録に失敗しました。ハードディスクが使用可能なプラグで確認してください。

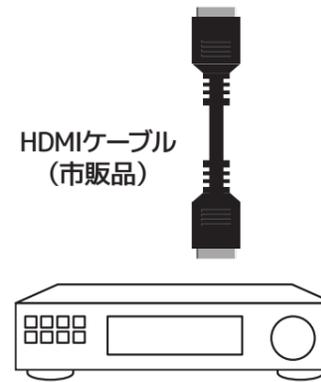
外部機器と接続する

接続のしかた

<接続する前に>

本機に接続する機器の取り扱い説明書も併せてよくお読みください。ケーブルを接続するときは安全の為、本機、外部機器の電源コードを抜いて作業してください。接続するプラグは各機器にしっかりと差し込んでください。

【本体背面】

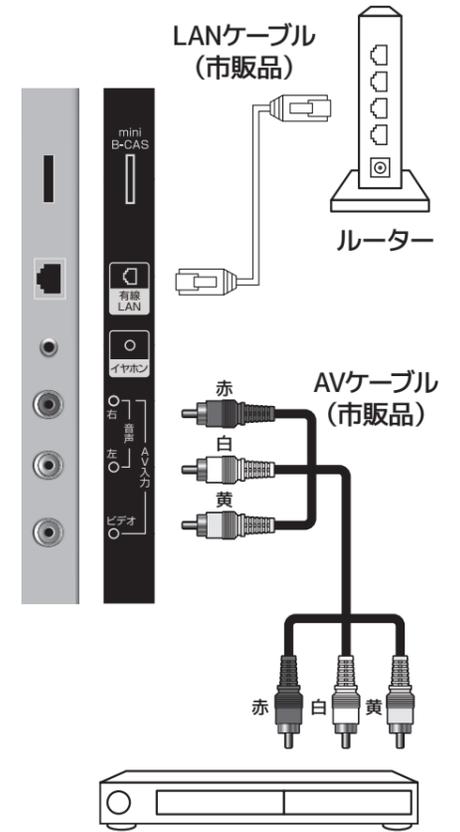


HDMI端子付機器



電源供給型のハードディスク
(市販品一標準規格USB2.0)

【本体背面】



LANケーブル
(市販品)

ルーター

AVケーブル
(市販品)

ビデオ/DVDレコーダーなどの
外部機器

接続について

ビデオ (AVケーブル) で接続する

- 対応している規格はNTSCです。合わないものについては視聴できないことがあります。

HDMIケーブルで接続する

- HDMI端子付機器との接続は、HDMI認証済みのケーブルをご利用ください。
- HDMI機器との相性により音が出ない場合があります。
- 当製品のHDMIバージョンは「1.3」です。機器間のリンク機能には対応していません。

USBハードディスクを接続する

- P.26・27ページの「注意事項」「USBハードディスクについて」をよくお読みになってから接続使用してください。
- 「新しいハードディスクが接続されました」と表示されましたら、デジタル設定から各設定を行ってください。
- 取り外す場合には、必ず「設定メニュー」内にある「機器設定⇒ハードディスク⇒ディスク取り外し」を実行してから取り外してください。

その他

その他の情報

液晶パネルについて	液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、予めご了承ください。
画像の残像について	静止画を長時間表示された場合などに、部分的に映像が消えない(残像)症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。
廃棄方法について	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品を廃棄の際は、個人情報保護のためにデジタル受信設定などの個人情報の消去を行ってください。 ・家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。 ・mini B-CASカードは破棄せずに㈱ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズまで返却してください。
EWS(緊急警報放送)について	<p>EWS(緊急警報放送)とは:地震津波などの災害発生時に、放送波に特殊な信号を割り込ませることでテレビやラジオなどの受信機から警報音(ピロピロという音)を発し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。</p> <p>人命や財産に重大な影響のある次の3つの場合に限り放送されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 大規模地震など災害についての警戒宣言が発せられた場合。 2) 津波警報が発せられた場合。 3) 地方自治体の長から、避難命令などの放送の要請があった場合。 <ul style="list-style-type: none"> ・本製品は地震や津波などの災害発生時に発信される緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。緊急警報放送を受信することによる本製品の自動起動には対応しておりません。米軍基地周辺のAFN(米軍放送)の緊急告知放送には対応していません。 ・地上デジタル放送を視聴中にEWS(緊急警報放送)を受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。このときに決定ボタンを押すと緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。緊急警報放送を視聴した後、または表示しているメッセージを消す場合は「戻る」ボタンを押してください。
ダウンロードについて	<ul style="list-style-type: none"> ・本機はソフトウェアのアップデートや機能改善を行う必要がある場合には、地上デジタル放送電波からプログラムをダウンロードしてソフトウェアを書き換えます。 ・メッセージがテレビ画面に表示されましたら、ダウンロードを実行するために電源を接続して待機状態にしてください。 ・ダウンロードを実行するための受信レベルの目安は60%以上です。 ・ダウンロードは本機が電源オフ(待機状態)のときのみ実行されます。 ・ソフトウェアアップデートのお知らせにある時間の前後30分は待機状態にしておいてください。 ・ダウンロードが実施される前にはメッセージが表示されます。
アナログ放送について	本機はアナログ放送(地上/衛星/CATV)については視聴できません。
HDMI連動機能について	本機とテレビ等をHDMIで接続することで一部連動動作ができることがありますが、その動作については保証致しかねます。

※記載されている内容は、実際に表示される画面と文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面をご確認ください。
 ※記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には使用できないものがあります。

故障かも・・・と思ったら

	考えられる原因	対処法	参照ページ
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。	P.12
電源が入っているのに画面に何も映らない	異なる外部入力モードになっている。	入力切換ボタンを押して入力モードを確認してください。	P.16
	B-CASカードが正しく挿入されていない。	B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。	P.11
	チャンネルスキャンが正しく行われていない。	設定メニュー画面からチャンネル設定のチャンネルスキャンを行ってください。	P.38
電源が入っているのに操作ができない	電源電圧の急激な変化等で正常な動作をしていない。	電源コードをコンセントから抜き、1分ほど待ってから改めてコンセントに差し込んで電源を入れてください。	P.12
突然電源が切れる	オフタイマーが動作している。	オフタイマーをオフにしてください。	P.17
地上デジタル放送が映らない	B-CASカードが正しく挿入されていない。	B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。	P.11
	アンテナの向き・角度がずれている。	UHFアンテナの角度を調整してアンテナレベルが60以上になるようにしてください。アンテナの調整は専門業者にお問合せください。	P.38
	チャンネルスキャンが正しく行われていない。	設定メニュー画面からチャンネル設定のチャンネルスキャンを行ってください。	P.38
	ケーブルテレビの伝送方式がパススルーではない。	ケーブルテレビ会社に伝送方式を確認してください。	—
特定のチャンネルが映らない	アンテナの向き・角度がずれている。	UHFアンテナの角度を調整してアンテナレベルが60以上になるようにしてください。アンテナの調整は専門業者にお問合せください。常に受信状態のよくないチャンネルは、市販のブースター(増幅器)を設置することで正常に受信できる場合があります。お近くの電気店にご相談ください。	P.38
地上デジタル放送の映像が乱れる	アンテナの向き・角度がずれている。	UHFアンテナの角度を調整してアンテナレベルが60以上になるようにしてください。アンテナの調整は専門業者にお問合せください。	P.38
	悪天候などにより受信感度が落ちている。	天候の影響により、映像が乱れることがあります。天候が回復するまでお待ちください。	—
	アンテナ線の接続がゆるい、またはプラグ内の芯線が折れたり曲がったりしている。	アンテナ線の接続を確認してください。	P.12
音声は出るが映像が出ない	「コントラスト」「明るさ」の調整が悪い。	設定メニューから映像設定の調整をしてください。	P.41
	映像入力端子が正しく接続されていない。	外部入力機器を接続している場合は、映像入力端子が正しく接続されているか確認してください。	P.42
音が出ない	音量調整が最小になっている。	音量ボタンを押して音量を調整してください。	P.10
	消音状態になっている。	消音ボタンを押して消音を解除してください。	P.9
	音声ケーブルが接続されていない。	外部入力機器を接続している場合は、映像入力端子が正しく接続されているか確認してください。	P.42

故障かも・・・と思ったら

	考えられる原因	対処法	参照ページ
画面の映りが悪い	アンテナの向き・角度がずれている。	UHFアンテナの角度を調整してアンテナレベルが60以上になるようにしてください。アンテナの調整は専門業者にお問合せください。	P.38
	画面の視野角から外れている。	視野角の範囲外から見ると、映像が見にくい場合があります。	—
	他のテレビやラジオ、ゲーム機、パソコン、オーディオ、ビデオなどから妨害を受けている。	妨害を受けているものから離してご使用ください。	—
	悪天候などにより受信感度が落ちている。	天候の影響により、映像が乱れることがあります。天候が変わるまでお待ちください。	—
画面の色がおかしい	「映像設定」の調整が悪い。	設定メニューから「映像設定」の調整をしてください。	P.41
画面が暗い	「明るさ」の調整が悪い。	設定メニューから「映像設定」の「明るさ」の調整をしてください。	P.41
リモコンが動作しない	電池の極性が正しく入っていない。	電池の+-を確認し、正しい向きでリモコンに入れてください。	P.10
	電池が消耗している。	2本とも新しい電池に入れ替えて再度確認してください。	—
	リモコン受信部近くに障害物がある。	受信部の前から障害物を避け、本機の受光範囲内（左右30度、上下15度まで）で使用ください。	—
	リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっている。	受信部を強い光から離してください。	—
	テレビ本体が操作不能になっている。	一度プラグをコンセントから抜いて、再度電源をいれてください。	P.12
	録画中になっている。	録画中はチャンネルを変えられません。	P.30
番組表に何も表示されない	番組表の更新が行われていない。	一定時間ひとつのチャンネルを見ることで、そのチャンネルの番組表を取得することができます。	P.18
選局できない番号ボタンがある	チャンネルが割り当てられていない番号を選局している。	チャンネル表示画面からチャンネルがその番号に割り当てられているか確認してください。	P.39
	チャンネルの切り換えに時間がかかっている。	受信信号を処理する時間上、チャンネルの切り換えに時間がかかる場合があります。	—
インターネットに接続できない	正しく設定されていない。	お客様のネットワーク環境をご確認ください。	—
	正しく通信できていない。		

※本機には高度なソフトウェアが組み込まれています。上記のように正常に動作しなくなった時は、一度プラグをコンセントから抜いて、約1分後に再度電源プラグを差し込んでください。
 ※液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが、こちらは故障ではありません。
 ※地上デジタル放送は、地上アナログ放送に比べて数秒遅れて放送されますが、故障ではありません。

アフターサービスとお問い合わせ

修理を依頼される前にP44・45ページの「故障かも・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。確認しても症状が改善されない場合は、お買上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。

保証書を必ずご確認ください

別途添付してあります保証書については、必ず「お買上げ日」と「販売店名」の記入があることを確かめてからお買上げ店よりお受け取りください。
 また、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。
 ※本機を分解すると、保証が無効になります。

修理をご依頼される場合

修理を依頼される前にP44・45ページの「故障かも・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。
 それでも症状が改善されない場合は、まず電源プラグを抜いてお買上げ店または弊社サポートセンターにご連絡ください。
 ※保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。
 ※保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、ご希望により有償修理させていただきます。

修理をご依頼される時にご準備いただきたい内容

- ・お客様の氏名/住所/電話番号
- ・製品名/型番/お買上げ日/お買上げ店
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

本製品に関するお問合せおよび修理に関するお問合せ

株式会社STAYERホールディングス

☎ 0120-810-946 ☎ 03-5315-4565 (平日 10:00~12:00 / 13:00~17:00)
※固定電話からおかけください。

HP <http://www.stayer.co.jp> Eメール support@stayer.co.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F

品名	22V型 地上波デジタル液晶テレビ	32V型 地上波デジタル液晶テレビ
テレビチューナー	地上波デジタル放送 CATVパススルー対応 電子番組表対応	
パネルサイズ	21.5inch 22V型	32inch 32V型
解像度	1920×1080	1366×768
輝度	200cd/m ²	
コントラスト比	1000:1	3000:1
応答速度	5ms	6.5ms
アスペクト比	16:9	
視野角(標準値)	水平170 垂直160	水平178 垂直178
スピーカー出力	3W×2	6W×2
入力端子	HDMI端子×2 Ver.1.3、AV端子、地上デジタル端子、録画専用USB端子、有線LAN端子	
出力端子	イヤホン端子	
定格電圧	DC 12V	AC100V(50/60Hz)
消費電力	26W	36W
STANDBY消費電力	0.5W	0.5W
年間消費電力	46kWh/年	63kWh/年
区分名	DC	DN
使用環境	温度:0~40℃(結露なきこと)/湿度:35~80%(結露なきこと)	
本体寸法	約505×164×350mm	約730×177×475mm
本体重量	約2.7kg	約4.3kg
付属品	取扱説明書×1、保証書×1、リモコン用単四形乾電池×2、リモコン×1、かんたん設定ガイド×1、mini B-CASカード×1、ACアダプター×1、スタンド×1、取付用ネジ×4	取扱説明書×1、保証書×1、リモコン用単四形乾電池×2、リモコン×1、かんたん設定ガイド×1、mini B-CASカード×1、スタンド×1、取付用ネジ×4